

人推協連ニュース

発行：大津市「人権・生涯」学習推進協議会連合会

連絡先：大津市教育委員会事務局生涯学習課 TEL：528-2635

No. 45 令和5年9月6日発行

令和5年度 人推協連体制決定

会長 木下 順造（小野学区会長）
副会長 松井 一幸（小松学区会長）
上坂 操（仰木学区会長）
事務局長 皆川 香織（仰木の里学区事務局長）
運営委員 土方 敦（真野北学区会長）
加藤 富雄（下阪本学区会長）
田村 靖二（逢坂学区会長）
岡角 良博（石山学区会長）
田中 宏和（田上学区会長）
角田 緑子（日吉台学区事務局長）
持田 貞彦（山中比叡平学区事務局長）
監事 田中 宏和（田上学区会長）
角田 緑子（日吉台学区事務局長）
持田 貞彦（山中比叡平学区事務局長）
（敬省略）

当初6月2日に予定されていましたが、大雨警報が発令されたため、6月21日に延期して行われました。令和5年度より、これまで市から受託していた事業を、人推協連と市が協働で行うことが確認されました。



地域かかわり隊

活動再開！

令和5年8月25日木戸市民センターにて開催された「民生委員研修会」での人権学習において【地域かかわり隊】が講師として招かれました。



アイスブレイクで「絵本の読み語り」を行い、2つのテーマをワークショップの手法で、参加者同士が話し合い「分かる」ではなく、「分かち合う」ことができました。

学区での人権学習会や、つどい等で参加者の主体性を重視したワークショップ形式での活動に興味がある方は生涯学習課へご連絡ください。

全体交流研修会

令和5年度舞鶴引揚記念館へ

今年是世界人権宣言が採択されて75周年という節目を迎えるにあたり、改めて「人権とは何か」を考え、第二次世界大戦に起こったシベリア抑留や、その引揚の地である舞鶴について学び、人間の尊厳について考えることを目的として、全体交流研修会の行先を舞鶴引揚記念館としました。

記念館において、ユネスコ世界記憶遺産に登録された貴重な資料に触れ、世界人権宣言について学び直す場とします。



令和4年度

サンタナ学園

昨年度訪問したサンタナ学園は、学校であると同時に、日本で働くブラジル人とその子どもたちを支え、教育だけでなく生活支援や相談もできる、居場所でありコミュニティでした。
サンタナ学園のような学校は、位置づける法制度がないため、公的な

支援のない「私塾」扱いとなり、経営は家庭からの月謝のみのため不安定です。現在も存続のための支援プロジェクトやクラウドファンディング（現在は期間外）が行われておりますが、まずはサンタナ学園を知っていただくことが第一歩だと思います。

ホームページ、SNSの他、今年の瀬田ブロッ

ク秋のつどい（11月18日 瀬田公園体育館）において、コレジオ・サンタナ絵画作品がパネル展示されます。

